



IPアドレス管理指定事業者連絡会 -1.1

2001.11.09

APNIC Open Policy Meeting Taipei Aug 2001

(社) 日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部 奥谷 泉

目次

1. Open Policy Meeting とは
2. SIGとは
3. APNIC Open Policy Meeting Taipei
4. JPNICからの提案
5. 各プログラムの説明
6. 次回のOpen Policy Meeting



APNIC Open Policy Meetingとは³

- **目的**
 - アジア太平洋のインターネットコミュニティに影響する、IPアドレス関連の技術、ポリシーを議論するフォーラム
- **構成**
 - 各種SIG、チュートリアル、APNIC総会などが行われる
- **参加者**
 - 参加費を払えば誰でも参加可能
 - アジア太平洋地域に限らずARIN、RIPE NCCなどからも出席
- **通常年2回開催**

JPNIC APNIC Open Policy Meetingの様子⁴

Aug.2001,Taipei



上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

Copyright (c) 2001 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

SIGとは

- Special Interest Groups の略
- APNIC 及びアジア太平洋地域のインターネットコミュニティに関わる特定のトピックスをオープンに議論する場
- 誰でも提案、発表を行うことができる
- SIGでコンセンサスを得たものは実施に移される
- コンセンサスが得られない場合は見送りとなるが出された意見を検討した上で再度提案を行うことは可能

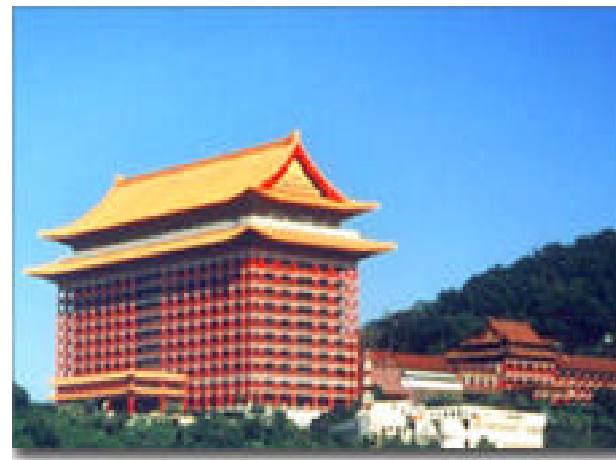
SIGのプロセス

- 期限までに提案内容を電子メールにて提出
- APNICのWebにて事前に内容が公開される
- Address Policy SIGでプレゼンテーション・会場からの質疑応答
- SIGのチェア-がコンセンサスを求める
 - 参加者は提案に賛成であれば挙手
- コンセンサスの判断は会場で異論がないことを確認した上でSIGのチェアが行う
- APNIC総会にて結果報告
- 継続議論のため、SIGごとにメーリングリストがある

Past Meetings

Feb - Mar 2001	Kuala Lumpur,
October 2000	Brisbane
March 2000	Seoul
March 1999	Singapore

- 開催期間
 - 28-31.Aug.2001
- 場所
 - The Grand Hotel ,Taipei
- 参加人数
 - 234名
- URL
 - <http://www.apnic.net/meetings/index.html>



上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

今回のミーティングの構成

- 各種SIG
- BOF
- チュートリアル
- Hostmaster Consultation Session
- APNIC総会、など



12th APNIC Open Policy Meeting

Programme

プログラム一覧

	Tuesday 28 August		Wednesday 29 August		Thursday 30 August		Friday 31 August
8:30	Registration						
9:00	APNIC Training	IPv6 Training	Opening Plenary	Joint Address Policy / IPv6 SIG <small>(International Hall)</small>	Certification Authority BOE	ASO Meeting	APNIC Member Meeting
10:30	Break						
11:00	APNIC Training	IPv6 Training	Address Policy SIG	IPv6(Technical)SIG <small>(International Hall)</small>	Reverse DNS SIG <small>(room 110)</small>	APNIC Member Meeting	
12:30	Lunch						
14:00	APNIC Training	RPSL Training	Address Policy SIG	Routing SIG		APNIC Member Meeting	
15:30	Break						
16:00	APNIC Training	RPSL Training	Joint Address Policy / IPv6 SIG	Joint Routing/ DB SIG	NIR Meeting	APNIC Member Meeting	
17:30	Break						
18:00	Newcomers' Orientation	APOPS	Training BOE	Network abuse BOE	NIR Meeting		
19:00							

この画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

Taipei Meetingの特色

- ICANN ASO AC 選挙
- IPv6がホット
 - Bootstrapの延長
 - 割り振り/割り当てポリシー
- NIR MeetingをOpen Meetingとして開催
- 今回のSIG
 - [Address Policy SIG](#)
 - [DNS SIG](#)
 - [Joint Routing/DB](#)
 - [IPv6 SIG](#)
 - [Routing SIG](#)
 - [Joint IPv6/Address policy](#)

この画像はAPNICの
Webに掲載されているも
のを使用しています

12th APNIC open policy meeting

— 28 - 31 august, 2001 —

taipei, taiwan



JPNICが行ったプレゼンテーション

- IPv6ポリシー(Joint IPv6/Address Policy SIG)
- JPNIC会員制度変更の紹介(NIR Meeting)
- JPNICの審議方法(NIR workshop)
- JPNIC IRR ステータス報告
(Joint Routing/DB SIG)
- IP-USERSで決定されたことは必要に応じ、日本からの提案として提出

各プログラムの説明

- APNIC Training, IPv6 Training
- NIR workshop
- NIR Meeting
- Hostmaster Consultation Session
- その他SIG特筆事項
- APNIC Members Meeting
- **KRNIC・TWNICとの意見交換会**

APNIC Training, IPv6 Training

- JPNIC hostmasterもNIRとして出席
- IP指定事業者説明会のようなもの
 - ポリシーの概念、申請方法などの説明
- 今回は新メニュー、IPv6 Trainingが登場
 - ポリシーが策定された過程、基本的なIPv6の仕様などの説明

NIR workshop

- 各NIR、APNICが同じ申請の審議を行い、意見交換を行うworkshop
- 目的
 - アジア太平洋地域における審議の一貫性
- 参加NIRs
 - JPNIC, KRNIC, TWNIC

Hostmaster Consultation Session

- 審議の個別ケースなどをAPNICホストマスターと相談する場
- 出席者
 - APNIC 2名
 - JPNIC 3名
- 今回はDirect Member Allocationの枠組みについても話し合った
- 詳細は別途説明

NIR Meeting

- NIRに関わる問題について議論を行うミーティング
- 今回から誰でも参加可能になった

今回のNIR Meeting

- 6つのプレゼンテーションが行われた
 - APNICでの研修報告(TWNIC)
 - KRNIC割り振り申請フローの紹介 (KRNIC)
 - JPNIC会員制度変更の紹介(JPNIC)
 - NIRステータスの報告(APNIC)
 - 今後のNIRの方向性(APNIC)
 - TWNIC新システムの紹介(TWNIC)

NIR Meeting特筆事項

- JPNIC会員制度変更の紹介
 - ドメインとIP事業の分離を行ったため、他のNIRから関心が寄せられた
- 今後のNIRの方向性
 - 通常のAPNIC会員とは異なる性質を持つNIRの将来的な位置付けについて議論された

Address Policy SIG

- 7つのプレゼンテーションが行われた
- 決定事項
 - Broadband WG proposal for APNIC cable and xDSL policies and guidelines
 - Proposed criteria for initial, portable allocations of IPv4 address space
 - Proposed small multihoming assignment policy (IPv4)
 - An IPv4 address policy for IX points
- 詳細は別途説明

Joint IPv6/Address Policy SIG

- 8つのプレゼンテーションが行われた
- 決定事項
 - Proposal for new IPv6 Address Policy.
 - Proposed extension of the bootstrap period for the allocation of IPv6 address space
 - Proposal for provider independent IPv6 address space assignments for Internet exchanges
- 詳細は別途説明

Joint Routing/DB SIG

- 以下の6つのプレゼンテーションが行われた
 - RIPEv3.0の進捗報告 RIPE NCC
 - JPNIC IRR ステータス報告 JPNIC IRR Workshop
 - IRR Pilot Projectの進捗報告 APNIC
 - DBのプライバシー問題 I-Names
 - IETF whoisfixit BOFの報告 RIPE NCC
 - APNICデータベースへのAS origin フィールド追加に関する提案 CERNET

- JPNIC IRR ステータス報告
 - 現在のIRRの運用の紹介、IRRデータベースの信頼性を確保するための提案と問題提起
 - 権限を持つ人のみが登録・更新を行ったほうがIRRの信頼性が確保される
 - インターネットレジストリがIPアドレスを割り振ったISPに対してIRRへの登録権限を付与することにより権限が明確になる
 - 歴史的な割り当てについてどうするか？誰がroute objectを更新するか？ISPはどのように顧客の経路を認証するか？

- DBのプライバシー問題
 - 個人情報保護の問題にフォーカスを置いた提案
 - /30と同じかそれより小さいアドレスの割り当てについては登録を必須としない
 - 自宅でネットワークを使用する場合にはISPの技術担当者をオプションとして指定できるようにし、admin-cとtech-cは登録を必須としない

APNIC Members Meeting

- APNICの総会
- 参加は誰でも可能
- 議決権は会員のみ
- 議題以外にSIGの結果報告、各RIRからの Status Reportがある

今回のAPNIC Members Meeting

- SIGでのConsensus items の発表
- ステータスレポート(RIRs)
- ICANN ASO Address Council(AC) の選挙
 - 各地域ごとにACの数が決まっている
 - 任期は2年
 - Dr Kenny S. Huang が当選
- その他
 - 契約書の文面変更
 - APNIC会費体系の変更



この画像はAPNICの
Webに掲載されているもの
を使用しています

APNIC Report 紹介

- ASのallocationは2000に達する勢い
- APNICのIPv6の割り振りの約60%は日本
- 今後のサービス
 - IRRとの連携を取りたいと考えている
- Certificate Authority(CA)の導入
 - より高いセキュリティを提供
- サーベいの進捗報告
 - 会員への大々的なサーベイ活動

KRNIC・TWNICとの意見交換会

- プログラムとは別に行った
- 各NIRの組織形態紹介
- 国別の状況報告、など

KRNIC・TWNICとの意見交換会²⁹



次回 APNIC Open Policy Meeting

2002年春 Bangkok, APRICOTにて

